令和8年度神奈川県市町村職員共済組合電話健康相談業務委託仕様書

1. 業務の名称

令和8年度神奈川県市町村職員共済組合電話健康相談業務委託

2. 業務の目的

組合員とその配偶者及び被扶養者の「健康に関する疑問・不安・悩み」等を専門職との電話相談等によって解消し、心身の健康の保持増進を図ることを目的とする。

3. 対象者

神奈川県市町村職員共済組合の組合員とその配偶者及び被扶養者 (組合員数:約44,500名)

4. 委託期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日までとする。

ただし、期間満了後の2ヶ月前までに契約解消の意思表示がない場合には、この契約をさらに1 年継続できるものとし、継続回数については2回を限度とする。

5. 事業概要

- (1) 健康等に関する相談
- (2) メンタルヘルスに関する相談
- (3) 相談件数や相談内容等の詳細報告書の作成業務

6. 業務内容

委託する業務は以下のとおりとする。

(1) 健康等に関する相談

相談形態	対応時間等	相談内容	備考
電話相談	・年中無休	健康、医療等に関する相談	・保健師、看護師等の有資格
	•24 時間対応	介護、育児等に関する相談	者による対応とすること。
	・回数、時間は無制限	・医療機関の案内等	・携帯電話、スマホからも無
		その他、利用者の相談内容	料で架電可能とすること。
		への対応	・必要の際は、医師等専門的
			有資格者に取り次ぐことが
			できること。
Web相談	・受付利用時間は、24		・保健師、看護師等の有資格
	時間 (年中無休)		者による対応とすること。
	・回数は無制限		・相談を受診した場合、受診
			確認の返信は翌営業日から
			起算して3営業日以内にす
			ること。

(2) メンタルヘルスに関する相談

相談形態	対応時間等	相談内容	備考
電話相談	・利用時間は少なくと	メンタルヘルスに関する	・臨床心理士など有資格者に
	も次の時間において	相談	よる対応とすること。
	利用できること。		・電話カウンセリングの対応
	◆平日		時間外は、電話相談で対応
	午前10時から午後9時		できること。
	◆土曜日		・必要の際は、医師等専門的
	午前10から午後6時		有資格者に取り次ぐことが
	※年末年始・日曜・祝		できること。
	日除く		・携帯電話、スマホからも無
	・回数は無制限		料で架電可能とすること。
Web相談	・受付利用時間は、24		・臨床心理士など有資格者に
	時間 (年中無休) と		よる対応とすること。
	すること。		・相談を受診した場合、受診
	・回数は無制限		確認の返信は翌営業日から
			起算して3営業日以内にす
			ること。
面談及び	・利用時間は少なくと		・臨床心理士など有資格者に
オンライ	も次の時間において		よる対応とすること。
ン面談	利用できること。		・料金は、1人につき5回まで
	◆平日		は委託契約に含むが、6回
	午前10時から午後5時		目以降は有料とし、利用者
	※年末年始・日曜・祝		負担で対応できること。
	日除く		・予約は電話・Webで対応
	・事前予約制		できること。
	・神奈川県内10か所以		
	上のカウンセリング		
	ルームで行うこと。		

7. 追加要件

(1) 相談員の資格

健康相談・医療相談・介護・メンタルヘルスに関する相談に柔軟に対応できるように、専門的資格を有する者が対応すること(医師・看護師・保健師・栄養士・臨床心理士・産業カウンセラーなど)。

(2) 医療行為の禁止

業務は相談及びカウンセリングの実施であり、診断・治療等の医療行為は行われない。

(3) フリーダイヤルの設置及び引き継ぎ

神奈川県市町村職員共済組合専用のフリーダイヤルを現行事業者から引き継ぎ利用すること。な

お、業務委託期間終了後は、当該フリーダイヤルの利用権等を指定事業者へ引き継ぐこと。

(4) Web相談窓口の設置

神奈川県市町村職員共済組合専用のWeb相談窓口を設置すること。

(5) 利用者氏名の確認

利用者は氏名をオペレーター及び相談員に開示せず、匿名で利用できること (面接によるカウンセリングを除く)。

(6) 通話内容の録音

相談内容の確認のため、通話内容を録音できるものとする。なお、通話の録音について利用者に告知をすること。また、録音した通話記録は最低3ヶ月保存し、期間経過後速やかに消去すること。

8. 相談業務体制

- (1) 災害時等の緊急対応時に利用できる体制をとること。
- (2) オペレーターが肉声対応をした後に相談員につなぐこと。入電時に、電話健康相談であることを伝えること。
- (3) 電話中等でつながらないことがないように、2回線以上で対応できる体制とすること。

9. 報告

原則として、毎月、統計分析・特徴等内容分析を行った詳細報告書を作成し、翌月中に報告する。また、年度の報告書も作成し、提出すること。

10. 告知物の提供

委託事業の周知を図るため、委託者・受託者が別途協議の上取り決めたポスター、パンフレット 等の告知物を提供すること。

11. 留意事項

- (1)参加資格
- ・本仕様書に記載してある業務内容等の要件を全て有していること。
- ・地方公務員共済組合連合会グループでの契約実績を有していること。
- (2) 再委託の禁止

委託事業の再委託については、原則認めないものとする。

但し、カウンセリングルーム等については除く。

(3) 個人情報保護に係る措置

個人情報の管理徹底がされており、セキュリティを担保する公的資格(プライバシーマーク及び ISO27001)を有していること。

(4) 情報の管理

情報の漏洩、改ざん、滅失等が発生しないように適切な保護・管理を行うとともに、委託者が実 地検査を行うときには、これに応じること。

(5) 定例会の開催

受託者は、本サービスに関する情報提供や打合せのために、委託者受託者が別途協議のうえ取り

決めた日時に定例会を開催しなければならない。

(6) 相談情報の提供

委託期間が終了又は委託の取消しに際し、委託業務が遅滞なく円滑に実施されるよう、委託者が 指定するものに対し必要な引き継ぎを行うこと。

(7) 関係法規の遵守

ア「委託契約約款」について遵守すること。

イ「電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項」について遵守すること。

- ウ「個人情報取扱特記事項」について遵守すること。
- (8) トラブル等の処理

相談者との間でトラブルが生じたときには、受託者が責任を持って適切に処理を行うこと。

(9) システムメンテナンス

受託者は、本事業の運営に必要なメンテナンス等を行うために、必要な最小時間受託者の判断により利用を制限できるものとする。かかる制限については、原則として委託者に事前の通知を行うこととし、事前に通知できない場合には事後速やかに通知を行うものとする。

(10) その他

本仕様書に定めのない事項で、本事業を適正かつ円滑に実施するために必要と判断された事項は、委託者と受託者が協議のうえ、実施するものとする。

12. 入札時必要書類

(1) 入札書

契約を締結した日から1年間(令和8年度)にかかる金額を記載すること。

(2) 費用内訳書

契約年度(令和8年度)及びこの契約をさらに2年継続した場合にかかる各年度(令和9年度及び令和10年度)の費用内訳を記載または添付すること。(見積明細書等の添付で可。)

- (3) その他提出書類
- ①認証資格の確証書類
- ・プライバシーマーク(個人情報保護マネジメントシステム)
- ・IS027001 (情報セキュリティマネジメントシステム)
- ②地方公務員共済組合連合会グループでの実績(任意書式)
- ③事業内容がわかるもの(パンフレット等の添付で可)